

平成27年度 仙台大学大学院 授業概要

授業科目名	養護教育学特講		担当教員	藤田 和也			
領域水準コード	B2	単位数	2単位	履修方法	養護教諭:選択必修	授業の方法	講義
授業の概要							
養護教諭の学校における存在と役割について歴史的、理論的、実践的にアプローチし、その存在意味、果たしている役割を受講者と一緒に考える。そのために、養護教諭の歴史、養護教諭実践(の考え方と進め方について)の理論、養護教諭の実践事例などについて、講義、文献読解、実践分析、ディスカッション、レポート作成とプレゼンテーションなどを通して、養護教諭の存在と役割についての認識を整理し、相互に思考を啓発し合い、学校(教育)における養護教諭の今後のあり方について考え合う授業にしたい。							
授業の一般目標							
日本における養護教諭の歴史、学校における役割の変遷と今日の到達水準などについて理解すると共に、今日の養護教諭の実践理論(実践の基本的考え方、その構造と枠組み、実践の進め方の原則などについて)の理論を会得し、それらを踏まえて、今日的な実践水準をもった養護教諭の実践記録を分析批評できるようになる。そしてこれらの一連の作業を通して、今後の養護教諭の発展の方向や将来像を考えられるようになる。							
授業の到達目標							
■ 認知的領域	学校における養護教諭の存在と役割についての歴史的変遷と今日的到達点についての理解。 今日の養護教諭実践の全体像(考え方、枠組み、進め方)についての理解。 養護教諭の実践分析と批評の方法についての会得。						
□ 情意的領域							
□ 技能表現的領域							
授業計画(全体)							
次の事項について、講義、文献読解、ディスカッションなどを通して理解し、思考し、認識を整理する。 1. 学校の機能と学校保健 2. 学校における養護教諭の存在と役割 3. 養護教諭の実践の考え方 4. 養護教諭の実践の進め方 5. 養護教諭の実践記録とその分析・批評							
授業計画(詳細)							
回	授業テーマとその内容						
1	[テーマ] オリエンテーション(授業のねらいと進め方) [内容] ①本授業のねらいと内容の柱立て ②授業の進め方 ③受講者の問題関心の交流	9	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その5 養護教諭実践の進め方(3) [内容] ③養護教諭の仕事—認識と行動に働きかける(保健教育)				
2	[テーマ] 学校の機能と学校保健(学校保健の存在根拠をどう考えるか) [内容] ①学校の基本的機能は何か ②学校の機能における学校保健の位置 ③学校保健の機能	10	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その6 養護教諭実践の進め方(4) [内容] ④養護教諭の仕事—保健の自治的・文化的活動を育てる(保健委員会指導)				
3	[テーマ] 学校における養護教諭の存在と役割—その1 歴史的視点からの検討 [内容] ①学校における養護機能の変遷	11	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その7 養護教諭実践の進め方(5) [内容] ⑤養護教諭の仕事—保健室からの発信 保健だより(通信実践)				
4	[テーマ] 学校における養護教諭の存在と役割—その2 スクールナースとの比較 [内容] ①アメリカのスクールナースと日本の養護教諭 ②日本の養護教諭の独自性	12	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その8 養護教諭実践の進め方(6) [内容] ⑥養護教諭の仕事—養護教諭の職場づくりと渦づくり(保健活動の組織的展開)				
5	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その1 養護教諭実践の考え方(1) [内容] ①養護教諭実践の本質 ②養護教諭実践の構造	13	[テーマ] 養護教諭の実践記録とその分析(1) [内容] ①実践力量の形成と実践記録				
6	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その2 養護教諭実践の考え方(2) [内容] ③養護教諭実践の領域	14	[テーマ] 養護教諭の実践記録とその分析(2) [内容] ②実践記録による実践分析と批評				
7	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その3 養護教諭実践の進め方(1) [内容] ①養護教諭の仕事—子どもの健康実態をとらえる	15	[テーマ] 養護教諭の実践記録とその分析(3) [内容] ②実践記録による実践分析と批評(つづき)				
8	[テーマ] 養護教諭の実践理論—その4 養護教諭実践の進め方(2) [内容] ②養護教諭の仕事—保健室で子どもの健康を守り育てる(保健室実践)	16	[試験または課題] 学校における養護教諭の存在と役割、そして将来像をどう考えるか [方法] 講義内容、講義を通して考えたことをもとに上記のテーマを考えるレポートを作成し、提出する。				
授業外学習の指示等							
集中講義期間中に文献を読み、報告レジュメを作成する。							
成績評価方法(方針)							
授業中のディスカッション内容、講義中のミニレポート、宿題レポート、最終レポートなどを総合して評価する。							
成績評価方法(詳細)					履修上の注意(受講に当たって学生に望むこと)		
到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)			
定期試験(期末試験)							
小テスト・授業内レポート				20			
授業外のレポート				30			
ポートフォリオ				10			
出席				40			
その他							
関連科目							
教科書	『養護教諭が担う「教育」とは何か』農文協 2008		参考書	『教育としての健康診断』大修館書店 2003 『保健室登校で育つ子どもたち』農文協 2005 『保健室と養護教諭 その存在と役割』国土社 2008			
連絡先	小濱:A314, ak-kohama@sendai-u.ac.jp						